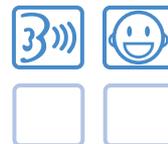


9 - 8

料理を作しましょう



活動

りょうり ざいりょう はな
 料理や材料について話す。たず
 ねる / 答える。

かたち



時間

せつめい編

しゅだん ざいりょう
 (助-17 で (手段 / 材料))

談話の技術

準備するもの

使うことば

ぎゅうにく や さい つく
 牛肉、とうふ*、野菜、すきやき*、(作る)
 パン、きゅうり*、卵、サンドイッチ*、
 とり肉、親子どんぶり*、オムレツ*、
 みそしる*、カレー、豚肉、たまねぎ、
 じゃがいも、牛乳、果物、ごはん、(魚)

手 順

- りょうり ざいりょう かんけい かくにん
 1. 料理と材料の関係を確認する。
- つか つか
 2. <使うことば>のことばを使って<モデル
 テキスト> (1) のような文を作る。
- つく ぶん い み かくにん
 3. 作った文の意味を確認する。
- りょうり ざいりょう
 4. 料理や材料について<モデルテキスト>
 (2) のような質問と答えの練習をする。

モデルテキスト

(1)

- ・ぎゅうにくと とうふと やさいで すきやきを つくります。
- ・パンと きゅうりと たまごで サンドイッチを つくります。
- ・たまごと とりにくで おやこどんぶりを つくります。
- ・たまごで オムレツを つくります。

(2)

A: やさいと とうふで ^{なに}何を つくりますか。

B: みそしるを つくります。

A: 何で ^{なに}カレーを つくりますか。

B: ぶたにくと たまねぎと じゃがいもで つくります。

バリエーション

(1) 自国の料理について話す。

20(すき焼き) 21(すし・さしみ) 25(肉)

(2) 『写真パネルバンク1』の13(野菜1)

などの料理や材料を見て、文を作る。

14(野菜2) 15(果物1) 16(果物2)

17(朝食1) 18(朝食2) 19(天ぷら)

先生へ

- ・料理名は母語でもよい。学習者に負担にならない範囲で材料の日本語を教える。